



2020年7月21日

報道関係各位  
ニュースリリース

明豊ファシリティワークス株式会社  
代表取締役社長 大貫 美  
(コード番号：1717 東証第一部)

### 「ICPMA2020」IQアワード優秀賞受賞のお知らせ

2020年6月14日に行われた国際コンストラクションプロジェクトマネジメント協会（ICPMA：International Construction Project Management Association）が主催する年次総会のプロジェクト賞において当社支援プロジェクトの新研究開発拠点「資生堂グローバルイノベーションセンター（GIC）※以下資生堂 GIC」建設プロジェクト（横浜、2019年4月運用開始）が、IQ（Innovation(革新性) & Quality（品質））賞で優秀賞（Distinction）を受賞いたしました。本来、今年度の年次総会はニューヨークで行われる予定でしたが、今般のコロナ禍でAV会議方式での開催となりました。

当受賞は、当社の独自のプロジェクトマネジメントシステムとマンアワーシステムが、プロジェクトマネージャー（以下：PMR）のアクティビティや生産性の管理ツールとして建設事業におけるPM業務の改善と効率化に寄与し、プロジェクト品質を高めていることを評価されたものです。なお当社は、2019年スイスのローザンヌで開催された年次総会で「レゴランドジャパン新築プロジェクト発注者支援業務（CM）」のAlliance賞の最優秀賞（Full Award）受賞に続き、2年連続の受賞となります。ICPMAにおいて日本のコンストラクションマネジメント会社が2年連続受賞するのは、初めての快挙となります。

詳細につきましては下記URLをご覧ください。

#### <受賞プロジェクト>

(IQ 2020: Distinction: Shiseido Global Innovation Center, Yokohama, Japan)

<https://icpma.net/annual%20conferences/annual-awards.html>

#### <本賞受賞にあたり評価されたプロジェクトマネジメントシステムとマンアワーシステムについて>

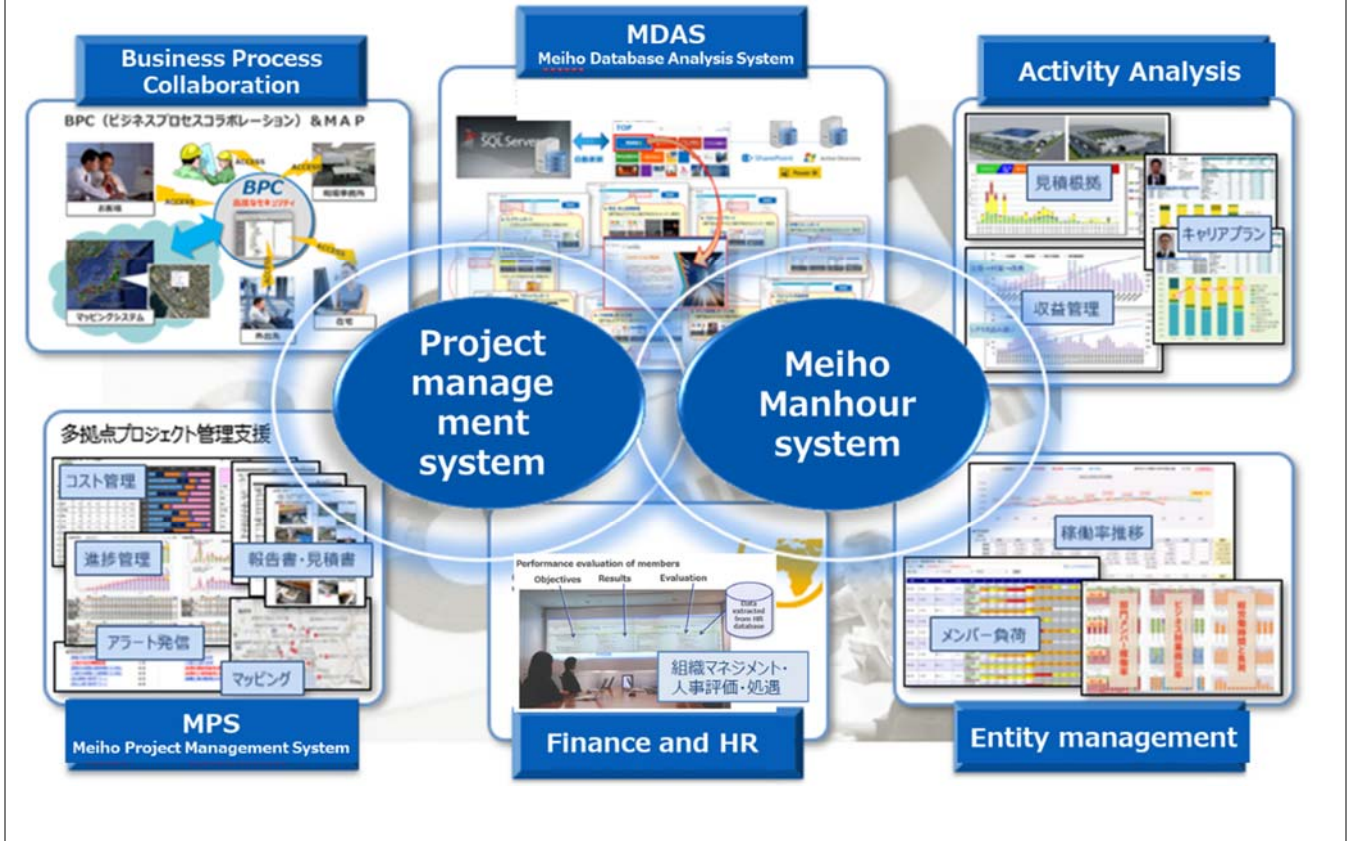
当社のプロジェクトマネジメントシステムとマンアワーシステムは、年間200件に及ぶ大小様々な建築プロジェクトにおける、PMRの行動内容・負荷状況・プロジェクト管理状況を一元的・横断的に管理する独自のシステムで、2004年から内製化して運用しています。

マンアワーシステムは、各メンバーの負荷状況をコストとして定量化する機能を有しており、個別プロジェクトの収益管理と業務行動の分析と効率改善を実現します。またマンアワーシステムは人事評価システムとも連動しており、PMRの行動を振り返ることで次年度の目標設定などPMR個人の長期的な育成にも活用しています。

今回、新研究開発拠点資生堂GIC建設プロジェクトでは、同類先行プロジェクトのマンアワー実績データ分析に基づくプロジェクトシナリオの構築とマネジメントメニューの立案、関連プロジェクト情報の同時並行・一元管理・情報共有を可能にするクラウドサービスの活用、マンアワーデータ分析による担当メンバー

の負荷平準化や専門技術者のアサイン適正化などを基準にプロジェクト管理を行い、4年半のプロジェクトを円滑に推進しました。

プロジェクトマネジメントシステムとマンアワーシステムマンアワーシステムのシステム概念図



<新研究開発拠点 資生堂 GIC について>



資生堂グローバルイノベーションセンター外観  
(神奈川県横浜市西区 2019年4月運用開始)

新研究開発拠点 資生堂 GIC は、顧客や国内外の最先端研究機関、異業種など多様な知と人の融合によって、これまでにないビューティの価値を生み出すための施設です。呼称の「S/PARK (エスパーク)」には、多くの人が集まる「資生堂のパーク (公園)」と、イノベーションが次々と生まれる「スパークする研究所」の二つの意味が込められています。

1、2階は「美のひらめきと出会う場所」をコンセプトとする開かれたコミュニケーションエリア。4階のコラボレーションエリアには、研究所には珍しい商談スペースや外部研究機関との共同研究室を設置。5階から15階の研究フロアは基礎・基盤研究を支える先進的な研究設備を揃えるとともに、研究員が柔軟で多様な働き方のできるオフィスとなっています。

<S/PARK の HP>

<https://spark.shiseido.co.jp/>

## ■ICPMA の概要

ICPMA (International Construction Project Management Association:国際コンストラクションプロジェクトマネジメント協会) は、2001年にフランスのカンヌで設立され欧州を中心に米国や南米、豪州、中東、アジアなどのPM・CM事業者や学術関係者を中心に組成された非営利団体です。PM・CM分野における、新しい取組や研究成果をグローバルに展開し、その発展と普及に力を入れている団体です。また、ICPMAでは毎年6月の総会で世界中のPM・CMプロジェクトの中から優秀な事例を選抜し、プロジェクトリーダーによる講演を通じて、PM・CMの成功事例を世界に紹介しています。

## ■明豊ファシリティワークスの概要

(1)商号： 明豊ファシリティワークス 株式会社

(2)代表者： 代表取締役 社長 大貫 美

(3)本店所在地： 東京都千代田区平河町二丁目7番9号 JA 共済ビル6F

(4)主な事業内容：

公共施設、教育施設、医療施設、オフィスビル、生産施設、商業施設等の新築・改修プロジェクトやオフィス移転・統廃合、電源・空調等基幹設備更新等プロジェクトにおける「発注支援業務＝コンストラクション・マネジメント」及び「プロジェクト・マネジメント」サービスの提供。基本構想・基本計画策定、調達支援、設計マネジメント、施工マネジメント、コスト査定、引越しまで、あらゆるステージの様々なニーズに応える総合的ソリューションの提供。

(5)資本金： 5億4,340万円

(6)上場市場： 東京証券取引所 市場第一部 (証券コード:1717)

(7)URL：<https://www.meiho.co.jp/>

### 【本件に関するお問い合わせ先】

明豊ファシリティワークス株式会社 広報 営業企画室 [TEL:03-5211-0066](tel:03-5211-0066) 山田 昌輝